



# Feng-Shui Gallery

～風水デザインが空間にもたらす影響を、住空間のスペースごとに考える～

# 『照明器具 ①』



**[写真1]** デザイン性の高い照明器具は、それ一つで部屋の印象を決定付けることができます。**[写真2,3]** 日中部屋の電気が消えていても、スタンド照明がついているだけで暗いイメージは緩和されます。花や植物と照明を効果的に配置することで、雰囲気の良い空間を演出することが可能です。**[写真4]** 階段ホールや廊下の角も影にならないように注意します。夜間はぼんやりとした灯りでも十分なので、調光ができる器具を選ぶのも良いでしょう。**[写真5]** 食器棚や飾り棚の照明は、光の向きを変えられる様な器具が便利です。光が背板と天板に反射して、適度な照度を確保することもできます。**[写真6]** 狹い部屋であれば、スタンド照明と卓上照明数灯でも、十分な照度を確保することができます。ポイントは、壁と天井を効果的に照らし影を少なくすることです。**[写真7,8]** ダイニングの灯りにも電球色のランプは適しています。良いデザインのスタンド照明をシンメトリーに設置することで、空間の質を高めることができます、食事の時間がより楽しくなるでしょう。



照明器具を効果的に使い、明るさにメリハリがある空間は  
イメージ脳力を高める！！

风水でデザインした住宅では、基本的に白い光の蛍光灯は使用しません。蛍光灯では明るすぎて、落ち着きがなくなってしまいますからです。どんなに凝った空間も照明器具の選び方一つで、その雰囲気は良くも悪くもどちらにも傾いてしまいます。

光源の種類は、白熱球（最近ではLEDが主流ですが、その場合は電球色のランプ）のオレンジ色のランプを選ぶようにします。蛍光灯のように部屋全体を一気に明るくする照明ではないため、スタンド照明やテーブルランプ等を効果的に設置することで、明るさに抑揚をつけて、落ち着いた雰囲気の空間にすることが可能です。

スタンド照明を設置する時のポイントは、部屋の角を明るくすることです。なぜなら、天井照明の灯りが届きにくい部屋の角は影になりやすく、暗いイメージを与えてしまうので、それを防ぐためです。アップライト（上向きの照明器具）で壁とともに天井も照らせるより効果的です。